イハフ干抦

混合ワクチン

天草家保通信

熊本県天草家畜保健衛生所 〒863-0002 天草市本渡町本戸馬場1706-3 電話番号 0969-22-3668 ファックス番号 0969-24-4393 ホームページアドレス http://www.pref.kumamoto.jp/construction/section/kaho/index.htm 電子メールアドレス amakusakaho@pref.kumamoto.lg.jp

「高病原性鳥インフルエンザ特別防疫対策期間」(平成21年11月1日~平成22年2月28日) 期間は終わりますが、うずらや白鳥などの例もあるため、今後も十分な注意をお願いします。

「牛異常産ワクチン接種の申し込みがはじまりました!」

これから暖かくなり、過ごしやすい季節になりますが、これと共に異常産の原因となるウイルスも動き始めてきます。毎年春季に接種を推進している予防ワクチンには、

牛異常産三種混合ワクチン(アカバネ病、チュウザン病、アイ/ウイルス感染症)と、 **牛流行熱・イバラキ病混合ワクチン**があります。

これらの病気の原因のウイルスは、アルボウイルスと呼ばれ、吸血昆虫(ヌカカ等)を媒介して伝染します。よって、吸血昆虫が発生する前である、4月~5月中に牛異常産ワクチンを接種し、ウイルスによる異常産の被害を未然に防ぎ、経営安定に努めましょう。

疾病名	症状	対応ワクチン
75/14 L	71E-17X	X31/C 2 2 2 2
/ アカバネ病	流早死産、四肢の関節湾曲 および大脳欠損をおこす	牛異常産 三種混合 ワクチン
ト トュウザン病 ト	虚弱、起立不能、神経症状、 大脳および小脳欠損をおこす	
アイノウイルス ・感染症	流早産、四肢・脊椎の湾曲、 小脳形成不全をおこす	
	呼吸器症状が主要な症状	
牛流行熱	死流産を起こすことがある	牛流行熱・

水、食べ物が飲み込めなくなる

死流産を起こすことがある

イバラキ病

牛異常産ワクチンについてお答えします。

~?質問?・どうして接種するの?

!回答!・地域でワクチン接種を行い、免疫力を持っている牛が一定の割合以上いると、病原ウイルスが増えたり、感染が広がったりする事を防止することができ、**免疫力の落ちた牛も感染しにくくなります**。

そのため、<mark>地域一丸</mark>となってワクチンを接種して、病原体に対する免疫力を牛に持たせておくことが大切です。

(?質問?・どの牛に接種すればいいの?)

- !回答! ・今年の秋までに種付けをする予定の繁殖用雌牛を対象に、
 - < 今回初めて接種する牛、昨年接種していない牛>
 - 4週間隔で2回接種
 - <昨年接種している牛>

年1回(今回の春)の追加接種で十分効果があります。

ワクチン接種をしておけば、絶対に病気にかからないわけではありませんが、 **定期的にワクチン接種をしないでいると、その牛の免疫力は次第に下がっていき** ます。

(? 質問? ・どこに申し込めばいいの?)

!回答! ・地域によって市役所、農協と申込先が異なります。不明な場合は、お近くの市役所、農協または家畜保健衛生所に問い合わせ下さい。

- ·旧本渡市 JA本渡五和
- ・五和町 JA本渡五和
- ・佐伊津町 JAあまくさ佐伊津支所
- ・天草町 JAあまくさ天草統括支所
- ・牛深町 JAあまくさ牛深統括支所
- ・栖本町 JAあまくさ栖本統括支所
- ・苓北町 JAれいほく
- ·上天草市 市役所農林水産課
- ·河浦町 河浦支所産業建設課
- ·新和町 新和支所產業建設課
- · 倉岳町 倉岳支所産業建設課
- ·有明町 有明支所産業建設課